

## 東北海区海況情報第1号(2001年6月)

### <<今後の見通し(2001年7~9月)>>

- (1)近海の黒潮の北限位置は、平年並から北偏(37°N~38°N)で推移する。
- (2)黒潮系暖水の北への張り出しは、沖合を中心に平年より北寄りに推移する。  
近海(146°E以西)では、9月までに40°Nを越えて張り出す。  
沖合では、148°E~150°Eで40°30'Nを越えて張り出す。
- (3)金華山沖合の暖水塊は、西へ移動する。
- (4)親潮第1分枝の張り出しは、平年並(40°N以北)である。  
親潮第2分枝の張り出しは、平年並(39°N付近まで)である。  
三陸から常磐北部近海では、一時的に冷水域の影響を受ける。
- (5)津軽暖流の下北半島東方への張り出しは、平年並(143°E付近)である。

(参考)近海 = 146°E以西, 沖合 = 146°E以東, 黒潮流軸 = 200m14 ,  
黒潮系暖水 = 100m10 以上, 親潮水 = 100m5 以下.

### (海況の経過(2001年1~2001年5月)の特徴)

- ・表面水温は、三陸北部から北海道沿岸域で平年より低く推移した。三陸南部以南は、沿岸部で親潮系冷水の影響を受け平年より低めであった他は、平年並み~高めで推移した。
- ・2000年3月以降平年並に落ちていた近海黒潮の北限位置が、再び北偏傾向を示した。
- ・2000年9月以降南偏していた親潮第1分枝は、3月以降平年並に戻った。しかし、親潮域上流部の水温は低く、継続して親潮から波及する冷水があった。

### (現況(2001年5月下旬~6月上旬)の特徴)

- (1)近海の黒潮の北限位置は、やや北偏(37°40'N)。
- (2)黒潮系暖水の北への張り出しは、近海(146°E以西)では平年並、沖合ではやや北寄り。
- (3)金華山沖合の暖水塊は、ほぼ停滞。
- (4)親潮第1分枝の張り出しは、やや南寄り(38°50'N)。  
親潮第2分枝の張り出しは、北寄り(40°20'N)。  
冷水域が、常磐南部沖と金華山沖に分布。
- (5)津軽暖流の下北半島東方への張り出しは、平年並(142°30'E)。

注:各月の具体的な位置・水温は表及び図を参照のこと。

(\*)は人工衛星情報による。

水産総合研究センター東北区水産研究所  
2001.06.12発行  
TEL:022-365-1191  
<http://www.myg.affrc.go.jp>